附属図書館の沿革

更新日：令和4年9月12日

国立学校設置法の公布によって、新潟医科大学、長岡工業専門学校、新潟高等学校、新潟第一師範学校、新潟第二師範学校、新潟青年師範学校、及び新潟県立農林専門学校を統合して、新潟大学が設置されました。

年	月	組織の発足・改組
1922年 (大正11年)	4月	新潟医科大学発足　旭町通に図書館を設置
1929年 (昭和 4年)		図書館建築1期(書庫)鉄筋コンクリート造3階建て(247.5㎡)
1930年 (昭和 5年)	4月	図書館建築2期(事務室棟・閲覧室)2階建て(396㎡)
1949年 (昭和24年)	6月	新潟大学開学を機に附属図書館設置 中央図書館、9分館により組織　医学部分館と併設
1952年 (昭和27年)	12月	新発田分校の移転に伴い、同分館を新潟分校分館と改称
1956年 (昭和31年)	3月	新潟分校の教育学部への統合に伴い、同分館を教育学部分館に統合
1961年 (昭和36年)	4月	商業短期大学部図書室開設
1967年 (昭和42年)	5月	教養部図書室開設
1970年 (昭和45年)	4月	理学部分館、教養部図書室を五十嵐地区新校舎に移転
1971年 (昭和46年)	4月	医学部分館を旭町分館と改称　五十嵐地区に中央図書館新築工事着工
	11月	中央図書館新築工事竣工(4,955㎡)
1972年 (昭和47年)	4月	中央図書館、五十嵐地区新施設に移転 人文学部分館、理学部分館、教養部図書室を中央図書館に統合 人文学部、理学部、教養部に図書分室設置
1974年 (昭和49年)	7月	農学部の五十嵐地区移転に伴い、同分館を中央図書館に統合 農学部に図書分室設置
1975年 (昭和50年)	4月	人文学部、理学部、教養部の3分室を廃止し、中央図書館に統合
1980年 (昭和55年)	4月	工学部分館を廃止し、中央図書館に統合　工学部に図書分室設置
1981年 (昭和56年)	4月	教育学部3分館(新潟、長岡、高田)を廃止し、中央図書館に統合
1982年 (昭和57年)	3月	旭町分館新築工事竣工(2,961㎡)
	4月	部課長制の施行に伴い、附属図書館事務部、整理課、閲覧課の1部2課となる。

年	月	組織の発足・改組
1983年 (昭和58年)	8月	中央図書館増築工事竣工(4,725㎡)、計9,680㎡となる。
1988年 (昭和63年)	4月	整理課が情報管理課に、閲覧課が情報サービス課に課名変更
1997年 (平成 9年)	3月	商業短期大学部図書室閉室
	4月	電子図書館化研究開発室設置(法人化後、停止)
2000年 (平成12年)	3月	旭町分館増改築工事竣工(放送大学との合築(1,546㎡))、計4,509㎡となる。
2004年 (平成16年)	4月	国立大学法人新潟大学発足
2006年 (平成18年)	4月	旭町分館の呼称を医歯学図書館とした。 事務組織の再編に伴い、附属図書館事務部は学術情報部に、 情報管理課は学術情報管理課に、情報サービス課は学術情報サービス課に変更
2011年 (平成23年)	4月	機構の再編に伴い、新潟大学学術情報基盤機構附属図書館となる。
	12月	中央図書館増改築工事着工
2012年 (平成24年)	9月	中央図書館自動化書庫棟竣工(328㎡)
2013年 (平成25年)	3月	中央図書館増改築工事竣工(14,212㎡)
2021年 (令和 3年)	8月	医歯学図書館改修工事着工
2022年 (令和4年)	3月	医歯学図書館改修工事竣工(4,459㎡)